



# 石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年5月14日 第11号

発行者：校長 伊藤 俊

## 一地域の皆様からの声～見て見ぬふりをしない勇気～

日頃より、東松島市や石巻市といった地域の皆様には大変お世話になっております。震災以降特に地域の皆様との関わりが学校運営に重要であることを再認識いたしました。温かく、時に厳しく西高生にご指導・ご支援いただいております。今後ともよろしくお願いいたします。GW明けに学校に地域の方からメールと電話をいただきました。以下に紹介いたします。

西高 男子生徒さんへ

突然のメール失礼いたします。  
わたしは東松島市に住む者です。(27歳 女性)  
おそらく、石巻西高生徒かと思いますが、感謝の意をお伝えしたく、メールにて失礼します。

先日、5/6 土曜日の電車での出来事でした。わたしは8時台仙台方面の仙石線に乗車しておりました。7人がけの椅子に座っており、わたしの隣に中年の男性がおりました。その男性は寝ていて、こちらに寄っかかってくるほどの近さでした。それがものすごく嫌で、男性はいつこうに起きず、もう耐えられない…と書いていたときでした。

目の前に座っていた男子高校生が、立ち上がって、わたしに「席 変わりますよ」と言ってくれたのです。思わず泣きそうになりました。本当に嬉しかったです。普通は、見て見ぬふりで終わるかもしれませんが、とても勇気があることだと思いました。

その男子生徒のジャージの背中に、「石巻西」と書いてありましたので、おそらく西高の生徒かと思いますが、間違っていたら申し訳ございません。でも、本当にとっても素敵な生徒だなと感じました。あの時、ありがとう。とちゃんとお伝え出来てなかったのが、こちらからメールさせていただきました。

どうかこの言葉があの子へ届けばと思います。突然のメール失礼いたしました。

心温まる、勇気ある行動です。西高生を誇りに思います。一方で、交通マナーに関する電話もいただきました。

歩道を横に広がって歩いています。夜間にライトをつけずに自転車で走行している生徒もいます。学校では交通ルールについてしっかり指導していますか。といったものです。

このような地域の方々からのお電話も勇気のいるものだと思います。このような電話は掛け辛いものです。目に余る行為だったのかもしれませんが。交通マナーは命に関わる問題です。見て見ぬふりをせず、西高生のためを思って電話をいただいた地域の皆様の声は有り難いものです。真剣に耳を傾け、指摘されたことを直ぐに正さなければなりません。

誰にでも、間違いはあります。その間違いを指摘されたとき、その際に必要なことは誠実な気持ちを持つことに尽きると考えています。素直で謙虚な姿勢で反省し、学習や部活動に取り組めば、「ひとつ上」の自分に近づけると思います。

当たり前と思っている感謝の気持ちを素直に伝えないばかりに、意思の疎通を欠き、突然崩れていく人間関係もあります。なかなか言い辛い「ありがとう」や「ごめんなさい」ですが、相手を思って恥ずかしくならず、素直に勇気を持って発したいものです。

## ～ 交通安全講話 ～

5月12日(金)午前、本校講堂を会場に「交通安全講話」を実施いたしました。石巻中部自動車学校の講師のお三方の内、お二人が西高OBの方々で、先輩から後輩への講話となりました。

内容につきましては、「自転車の交通安全」という真にタイムリーなものでした。これから県総体本番に向けて、運動部の皆さんをはじめ、暗くなってからの自転車走行が多くなります。さらに本校を取り巻く近隣は年々交通量が増えていて、今後さらに増加することが予想されています。

交通マナーを守り、十分注意して登下校してください。

